

2022年度 事業報告書

2021年 10月 1日から 2022年 9月 30日まで

特定非営利活動法人 The Asia Foundation

1 事業の成果

- ① 前年度に引き続き、(特活) The Asia Foundation (以下 TAFJapan) の新たな事業創出と国内の知名度向上を目的に、TAFと人材育成面の価値観を同じくするビジネススクール「大学院大学至善館」とウェビナーを共催。11月1日TAFのリーダー育成プログラム「ディベロップメント・フェローズ」の紹介ウェビナーを共催。2月1日「東南アジア6カ国の中小企業におけるCOVID-19のインパクト」と題したウェビナーを共催。特に東南アジアの女性労働者への影響についてTAFの現地オフィススタッフが報告した。
- ② TAFの奨学金で米国に留学経験のある日本人女性からTAF本部（サンフランシスコ）への高額寄付を原資に、TAFマレーシアを中心とする新プロジェクト「STEM Connect HER」がスタートし、TAFJapanもsteAm Inc（代表中島幸子氏）と共に活動に参画した。本事業は、STEM（理系）分野の女性の国内ネットワークを国際的につなぎ、同じ課題を共有する女性たちの国際的な連帯の中で、能力開発を行っていかうもの。具体的活動としては、ウェビナーやオンラインワークショップを開催した。
- ③ 米国ヘンリー・ルース財団によるルース奨学生プログラムの現地運営をTAFが担っている一環で、日本で研修を行うルース奨学生の受入れサポートを実施。2021年度3名はコロナの影響により、22年3月末～5月初めと大幅に遅れて来日し短期間の研修を実施。2022年度はコロナの影響もあり一旦プログラム休止。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (円)
アジア圏の発展の促進を目的とする事業	① 大学院大学至善館とウェビナーを共催 米国TAFのリーダー育成プログラム「ディベロップメント・フェローズ」の紹介 「東南アジア6カ国の中小企業におけるCOVID-19のインパクト」 ② TAFアジア5カ国のオフィスによる新事業「STEM Connect HER」に参画し活動	① 21年11月1日 22年2月1日 ② 21年10月～	① 東京、全国 ② 東京、米国、アジア	3名 3名	① 23名 20名 ② 約100名	¥5,281,182
米国のアジア理解の促進を目的とした事業	2021年度ルース奨学生プログラムにおいて、日本での研修を希望する奨学生3名の日本入国手続き（2022年3～5月）、入国後のケア及び出国に際してのケア（2022年6月）を各方面のコロナ対策に対応しつつ行った。22年度はコロナの影響もありプログラム休止。	21年10月～22年6月	東京、京都	3名	Luce奨学生 21年度3名 (20年7月～21年6月) 22年度0名	¥1,112,870

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (円)